気象災害（暴風・大雨・大雪等の警報発令等）時の対応

1　特別警報（重大な災害が発生するおそれが著しく高まっている場合に発表し、最大級の警戒呼びかけ）

（１）大雨、大雪、暴風、暴風雪の特別警報　（数十年に一度の～）

		対応	備考
登校前発令	①居住地で発令	自宅待機	特別警報の種類にかかわらず、地元自治体の避難指示等にしたがい、身を守る適切な行動をとる。
	②須恵町で発令	自宅待機	安全を最優先した行動
登校後発令	①居住地で発令	該当者 授業打切り	①安全確認後、下校 ・交通、道路情報の確認　・自転車通学生の安全指導 ・下校途中で帰宅不能になった場合の対処方法 ②下校が困難な生徒は、保護者等と連絡を取り対応 ・保護者等引取りの有無
	②須恵町で発令	直ちに 授業打切り	

2　警報（重大な災害が発生する恐れのあるときに発表し、警戒を呼びかけ）

※７種類：大雨、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮、洪水

（１）直前日に学校から具体的な指示がある場合

→指示にしたがい、安全に対処

（２）直前日に学校から指示ができない場合、もしくは状況が変化した場合

→以下の表にしたがい、対応

情報	登　校　前　発　令	登　校　後　発　令
暴風・大雨・大雪・暴風雪警報	①警報が、午前６時の時点で福岡市、糟屋郡内のいずれかに発令され、かつ公共交通機関が運休の場合 →　自宅待機 ②警報が、午前６時の時点で福岡市、糟屋郡内のいずれかに発令されているが、公共交通機関が運行されている場合 →　安全に十分配慮して登校 ただし、安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡し、自宅で待機するか状況を見て登校。 ③午前１１時の時点で、警報が解除されず、かつ公共交通機関が運休の場合 →　休校 ④午前１１時の時点で、警報が解除されていないが、公共交通機関が運行されている場合 →　安全に十分配慮して５限に間に合うように登校 ５・６限は授業実施。 ※自宅待機・休校などの判断は，ＪＲ香椎線の運行状況を基準とする。ＪＲ香椎線を利用していない生徒も同様。 例えば，西鉄バスを利用している生徒でも，当日午前６時の時点でＪＲ香椎線が「不通」であれば，自宅待機。なお，ＪＲは運行しているが，自分が利用している交通機関が「不通」の場合は，登校が不可能であるため，自宅待機。	気象情報や地域の実情等を考慮し、判断する。 【下校させる場合】 ①安全確認後下校。 ＜確認事項＞ ・交通、道路情報の確認 ・自転車通学生の安全指導 ・下校途中で帰宅不能になった場合の対処方法 ②安全な下校が困難な生徒については保護者等と連絡をとり、適切な対応をする。 ・保護者等引取りの有無

情報	登　校　前　発　令	登　校　後　発　令
その他の警報及び注意報	気象情報や地域の実情等について保護者等と相談し、安全に登校できるかどうかを判断 ①安全に登校（または下校）することが心配される場合 →　学校に連絡して自宅で待機するか、状況を見て登校 ②午前６時の時点で、ＪＲ香椎線（香椎～宇美間）が不通の場合 →　自宅待機 午前１１時までに、ＪＲ及び西鉄バスの運行状況をみて一斉配信、学校ホームページ等でその後の対応について連絡。	①気象情報や地域の実情等に応じて下校させることもある。 ※学校ホームページ http：//sue.fku.ed.jp// （緊急モードへ切り替える）
避難指示	付近の<u>避難所</u>に必ず避難する（ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟで確認）。 ①行政が指定した避難場所（本校含む） ②安全な親戚・知人宅 ③安全なホテル・旅館 ④「３つの条件」を確認した自宅（土砂災害危険区域を除く）	「３つの条件」 →家屋倒壊等氾濫想定区域外、想定最大浸水深より高い居室、水が引くまで我慢ができ、水・食料等の備えが十分。